

基本目標2 みんなでつくる住みよいまち

総合計画

政策

みんなで役割と責任を担い、誰もが尊重される住みよいまちをつくる

- 5 みんなが互いの人権を尊重し、多様性を認め合うことにより、誰もが個性と能力を発揮でき、いきいきと輝くまちをつくります。
また、地域力を強化する基盤づくりを進めるとともに、ボランティアやNPO、事業者、行政など多様な主体が連携し、それぞれの持てる力を発揮し責任を担う、協働のまちづくりを進めます。

[現状・課題]

自治会・各種団体等が活動の拠点とする場所が少ない

人口減少、少子・高齢化、核家族化の進行、個人のライフスタイルや価値観の多様化など、地域社会を取り巻く状況が変化し、人々の自治会等への参加意識が薄れたり、地域活動の担い手不足などにより、地域の住民自治機能が低下している。一方、震災等の災害をきっかけとして、同じ地域に住む人々が互いに助け合うという、もっとも身近な地域の相互扶助の重要性が日本全国において再認識され、その保持・活性化が重要となっている。
また、市民ニーズが多様化・複雑化しており、税収が減少する中、行政だけではよりよい事業効果があげられなくなっており、多様な活動主体が持てる力を出し合い連携することが必要である。
社会が多様化するとともに、そこに暮らす人々もさまざまな立場、国籍、考え、価値観のもとに生活しており、誰もが輝き、安全で住みよいまちを実現するためには、市民が互いの多様性を理解し、認め合い、人権を尊重する意識が大切になっている。

・災害復旧への支援や社会的課題の解決に自らの時間と経験を活かす、ボランティア活動への関心が高まっている。

・人口減少や少子高齢化の進行などに伴い、町内会や自治会の活動の担い手不足など、コミュニティ機能の低下が見られる。

・外国人市民の定住化が進んでおり、外国人市民も地域の一員としての役割を担い、活躍できるための支援が求められている。

・多文化共生の意識を醸成するとともに、市民が主体となった国際交流、国際協力の活動を支援することが必要である。

働く女性は非常に多い。団体長は男性が多い。管理職の女性割合は全国平均よりも低い
・家庭、地域、職場などにおける男女共同参画意識は未だ十分に浸透しておらず、また、女性の社会進出が進んでいるものの、リーダー的役割を担う女性はまだまだ少ない。

・消費生活相談は、複雑多様化しており、手口も巧妙化している。関係機関との協体制により、消費者犯罪の未然防止並びに速やかな解決を図る必要がある。

施策

総合ボランティアセンターの設置・運営
(平成28年春 西口再開発ビルに開設)

力を出し合い、みんなで担う協働のまちづくりをすすめる

- 15 市民のボランティアや市民活動団体活動への理解と関心を高め、参加を促し支援することにより、市民、市民活動団体と市が、持てる力を発揮しあい、協働のまちづくりを進めます。

自治会等の活動の拠点づくり

住民が主体となったまちづくりをすすめる

- 16 自治会等の住民自治組織は、地域コミュニティにおける活動主体として大きな役割を担っているため、その機能の保持、活性化を図ります。また、住宅街や農村部、山間部や沿岸部など、地区によって多様な側面があり、市全体で統一的なまちづくり活動を推進することが難しくなっているため、地区の特色を活かしながら、地域住民が主体となるまちづくりを進めます。

多文化共生の地域づくりと国際交流を推進する

- 17 本市に暮らす日本人市民と外国人市民がお互いを理解し、相互に能力を活かせるような互助、共助の関係を築き、ともに安心して暮らせる多文化共生の地域づくりに取り組むとともに、教育、文化等で国際交流を推進します。

男女共同参画を推進し、女性が輝く社会の実現を目指す

- 18 固定的な性別役割を解消し、男女が互いに持てる力を発揮し合い、支え合う男女共同参画を推進するとともに、職場、家庭、地域の中で女性が輝く社会の実現を目指します。

・管理職の女性を増やす
・意思決定に女性が参画する
・女性の自立・意識改革
・やる気のある女性を、女性が引き上げ、引っ張る

安全で安心な消費生活をおくることができるようにする

- 19 複雑多様化する消費者問題に対し、関係各機関との連携を強化して消費者保護に努めるとともに、子どもから高齢者まで、生涯にわたって消費生活に関する情報や学習の場を提供しながら、自立したかしい消費者の育成を図ります。

参考

7次総施策の方向性(仮) 主な事業(6次総の実施計画等から抜粋)	所属
市民と行政との協働の推進 ① ・市民協働推進事業	男女参画・市民協働推進室
ボランティア活動の支援 ② ・総合ボランティアセンター整備事業	男女参画・市民協働推進室
市民組織の基盤強化支援 (NPO活動の支援) ③ ・NPO活動支援事業	男女参画・市民協働推進室
地域コミュニティの活性化 ① ・自治会連合会活動支援事業 ・コミュニティ活動支援事業	行政管理室
地域の特徴あるまちづくり ② ・誇りと夢・わがまち創造事業	まちづくり・国際課
多文化共生の地域づくり ① ・多文化共生事業	まちづくり・国際課
国際交流の推進 ② ・国際化推進事業 ・国際化市民活動推進事業	まちづくり・国際課
男女が共に尊重される社会の形成 ① ・共同参画意識啓発推進事業 ・地域内共同参画推進事業	男女参画・市民協働推進室
個性と能力を活かした女性の活躍推進 ② ・輝く女性の未来予想図事業	男女参画・市民協働推進室
ワーク・ライフ・バランスの推進 ③ ・共同参画推進講座等開催事業	男女参画・市民協働推進室
消費者被害の未然防止 ① ・消費者保護事業	まちづくり・国際課消費者センター
かしい消費者の育成 ② ・消費者教育・啓発事業	まちづくり・国際課消費者センター

基本目標2 みんなでつくる住みよいまち

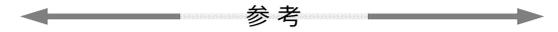
総合計画

参考

政策	施策	7次総施策の方向性(仮) 主な事業(6次総の実施計画等から抜粋)	所属
<p>環境にやさしい持続可能なまちをつくる</p> <p>6 市民、市民組織、事業者、行政が連携・協働し、福井の優れた自然環境やみどり豊かな都市環境を守り育てるとともに、温室効果ガス排出量を減らす低炭素型社会、ごみを減らし資源を大切にす循環型社会を築くなど、地球環境問題に対応した持続可能なまちづくりを進めます。</p>	<p>自然やみどり豊かな都市環境を守り育て、将来に伝える</p> <p>20 市民、市民組織、事業者、行政が連携・協働し、山や川、緑や水辺、そこに生息する様々な生き物などの身近な自然を守り育て、都市部における街路樹など、新たな緑を創造するなど、自然やみどり豊かな都市環境を将来に伝えるための取組を進めます。</p>	<p>自然保護活動の推進</p> <p>① 自然環境保全事業 自然環境創造事業</p> <p>② 公害防止の指導啓発</p> <p>環境保全事業</p> <p>都市緑化の推進</p> <p>③ ガーデンシティーふくい推進事業 まち美化パートナー制度推進事業</p>	<p>環境課</p> <p>環境課</p> <p>公園課</p>
<p>[現状・課題]</p> <p>地球温暖化防止は、世界的枠組みで取組を進めていくことが求められ、また、国は廃棄物を新たな国内資源と捉え、天然資源の消費を抑制することを目指すとしている。県においても「地球温暖化対策推進」、「里山里海湖の研究・活用」、「ものを大切にする社会づくり」「環境教育の推進」などを重要な施策として進めている。</p> <p>本市においても、里地里山の再生や、都市部における緑化の推進が求められる。また、福井市は一世帯あたりの電気使用量や自動車の保有台数は全国でも上位にあり、温暖化防止のため、再エネ、省エネ機器の普及や自動車にたより過ぎないまちづくりの推進が重要である。</p> <p>市民一人あたりのごみの排出量は、近年増加は見られないものの、横ばい状態にあり、更なる3R(ごみの発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル))の推進が求められる。一方、一般廃棄物の処理は、市町村の責務であることから、焼却施設の建替えや埋立て施設である最終処分場の市域内での新設を検討している。</p> <p>環境に関する様々な取組を進めていくためには、市民、市民組織、事業者、行政の連携・協働が必要であり、そのための人づくりや仕組みづくりが重要となることから、様々な場において環境教育・啓発を進める必要がある。</p>	<p>通勤時等に、環境面にも配慮した自転車利用を推進</p> <p>地球規模の環境問題に対応するため、温室効果ガスの排出やごみを減らし、資源を大切にす社会づくりをすすめる</p> <p>21 市民、市民組織、事業者、行政が連携・協働し、再エネ、省エネ省資源機器の普及、徒歩や自転車の利用など自動車にたより過ぎないまちづくりを推進するなどして低炭素型社会の実現を目指すとともに、これまでの廃棄物の再生利用(リサイクル)を中心とした取り組みから、遅れている「2R(発生抑制(リデュース)と再使用(リユース))」を市民や事業者の協力により進めるなど、循環型社会の形成を目指します。</p> <p>循環型社会形成のため、対象物の範囲を拡大する等、具体的取組みを充実</p>	<p>低炭素型社会への転換</p> <p>① 低炭素まちづくり事業 新エネルギー推進事業 自転車利用サポーター事業</p> <p>3R(ごみの発生抑制、再使用、再生利用)の推進</p> <p>② 資源化活動支援事業 ごみ収集運搬資源化事業</p> <p>資源物及び廃棄物(ごみ)の適切な処理</p> <p>③ ごみ収集施設維持管理事業 ごみ焼却施設大規模改修事業 ごみ焼却施設維持管理事業</p>	<p>環境課 自転車利用推進課</p> <p>環境課 清掃清美課</p> <p>清掃清美課 収集資源センター クリーンセンター</p>
<p>・市域の周辺部などでは、高齢化や過疎により、人の手によって守られてきた里地里山などの身近な自然環境の維持が難しくなっている。</p> <p>・平均気温の上昇やゲリラ豪雨の増加による都市型洪水など、地球温暖化の影響と思われる異常気象の兆候が表れている。</p> <p>・人工構造物の増加による緑など自然性の欠如による無機質な都市景観、居住環境、労働環境の快適性の悪化が見られる。</p> <p>・クリーンセンターは稼働して以来20年以上が経過し、老朽化が進んでいる。また、焼却灰の最終処分を県外依存しており、新たな焼却施設の建設と最終処分場の設置を一体的に検討する必要がある。</p> <p>・本市は世帯あたりの年間電気購入量や自家用自動車の一世帯あたりの保有台数が全国的にも高位であり、環境への負荷について、より関心を高める必要がある。</p> <p>・市民のリサイクル意識は向上し、ごみ分別への取組は進んでいるが、ごみを元から減らすという発生抑制や再使用の取組が遅れている。</p>	<p>市民一人ひとりが環境問題について関心と理解を持ち、環境に配慮して行動できる人づくりをすすめる</p> <p>22 持続可能なまちの構築に向け、一人ひとりが自主的かつ積極的に環境への負荷を少なくするライフスタイルや身近な自然環境を保全するなどの取組を広げていくことが必要です。市民、市民組織、事業者、行政が連携・協働し、学校や家庭、地域、職場など様々な場において環境教育・啓発を進めます。</p> <p>福井市学校版環境ISO教育認定制度(小中学生向)とアースサポーターによる環境講習会(社会人向)の推進</p>	<p>小中学生向けの(ESDを取り入れた)環境学習の推進</p> <p>① 福井市環境学習プログラム</p> <p>市民向けの環境啓発の推進</p> <p>② 環境教育・普及事業</p>	<p>環境課 学校教育課</p> <p>環境課 清掃清美課</p>

基本目標2 みんなでつくる住みよいまち

総合計画



政策	施策	7次総施策の方向性(仮) 主な事業(6次総の実施計画等から抜粋)	所属
<p>すべての市民が健康で生きがいをもち安心して暮らせるまちをつくる</p> <p>7 少子化、高齢化が進展する中、すべての市民が生涯にわたり心身ともに健康で生きがいを持ち、自立した生活を送りながら社会参画ができることが大切です。 すべての市民の参画のもとに、高齢者、障がい者、子育て世代を地域で支えあい、一人ひとりが生涯を通じて将来に希望を持ち安心して暮らせるまちづくりを進めます。 また、教育・保育の質を向上させ、子どもの健やかな成長を支援します。</p>	<p>子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくる</p> <p>23 結婚、妊娠、出産、子育てへの切れ目ない支援を行い、地域と連携しながら安心して子どもを産み育てることのできる環境を整備するとともに、仕事と子育てを両立できる職場環境づくりを推進するため、意識啓発を進めます。 また、教育・保育の質を向上させ、子どもの健やかな成長を支援します。</p>	<p>結婚や子を持つことへの意欲の向上</p> <p>① ・少子化・子育て支援意識啓発事業 ・地域子育て環境づくり推進事業</p> <p>仕事と子育てが両立できる職場環境づくりと啓発</p> <p>② ・職場子育て環境づくり支援事業</p> <p>子育て支援の充実</p> <p>③ ・子ども医療費助成事業 ・すみずみ子育てサポート事業</p> <p>児童の健全育成</p> <p>④ ・放課後児童会・児童クラブ運営事業</p> <p>教育・保育の環境整備</p> <p>⑤ ・公立保育園改修事業 ・公立保育園運営支援事業</p>	<p>男女参画・市民協働推進室</p> <p>男女参画・市民協働推進室 労政課</p> <p>子ども福祉課 子育て支援室</p> <p>子ども福祉課 子育て支援室 学校教育課</p> <p>子育て推進室</p>
<p>[現状・課題]</p> <p>急激な高齢化と現役世代の人口減少が進む中、持続可能な社会保障制度の維持は大きな課題となっている。国は、消費税率の引き上げによって、社会保障の安定財源を確保することし、あわせて、高齢者世代を主たる給付対象とするこれまでの社会保障から、切れ目なく全世代を対象とする社会保障への転換、能力に応じた負担、医療・介護サービスの提供体制を地域ごとに再構築するとした制度改革を示した。 本市においても制度改正や市の状況を踏まえながら、社会保障の充実と重点化・効率化に取り組む必要がある。 子ども・子育て支援の量的拡充と質の改善、市民が安心して医療を受けられる国民健康保険制度の維持、健康寿命の延伸、保護が必要な世帯への社会的・経済的自立を促す支援、障がいのある人も高齢者も、支援を必要とする人が地域の支え合いの中で安心して暮らせるまちづくりなど、子どもから大人、高齢者まで切れ目のない医療・福祉の提供が求められている。</p>	<p>生涯にわたる健康づくりを支援する</p> <p>24 市民が安心して健康に暮らせるよう、疾病の早期発見及び重症化予防、生活習慣改善への支援、地域の保健意識の向上、医療保険制度の適正な運営を行い、生涯にわたる健康づくりを支援します。</p>	<p>国民健康保険の適正な運営</p> <p>① ・特定健康診査事業</p> <p>疾病の予防と早期発見</p> <p>② ・がん検診事業 ・健康教育相談事業</p> <p>子どもの健やかな成長の支援</p> <p>③ ・妊婦健康診査事業</p>	<p>保険年金課</p> <p>保健センター 保険年金課</p> <p>保健センター</p>
<p>・本市の未婚率は年々上昇しており、出会いの場の創出、経済的な負担の軽減、結婚に対するプラスイメージの醸成など、若者が結婚や子育てに夢が持て、希望がかなう環境を整えることが必要である。</p> <p>・共働き家庭の増加により、仕事と家庭の両立が困難となっていることやひとり親世帯に対する経済的支援の充実が求められている中、多様な子育て支援により安心して子どもを産み育てられる環境づくりが重要になっている。</p> <p>・市民の健康を守るために、生活習慣病の発症及び重症化の防止や、がんの早期発見に取り組むことが重要である。</p> <p>・不安定な雇用情勢等により、働く能力のある人の生活保護受給者が年々増加傾向にあり、社会問題となっていることから適切な支援が求められている。</p> <p>・障がいのある人が住み慣れた地域で生活を送れるよう、障がいのある人の状況に応じた日常生活や社会生活の支援が求められている。</p> <p>・高齢者の多くは医療や介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしい生活の継続を希望しており、医療、介護、予防、生活支援などの総合的な支援体制が必要になる。</p>	<p>生活困窮者の自立を支援する</p> <p>25 生活困窮者に対して、早期に支援策を講じるとともに、必要に応じて適正な保護を行うことで、社会的・経済的自立を支援し、貧困の連鎖を解消します。</p>	<p>社会的・経済的自立の支援</p> <p>① ・生活保護事業</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>※地域包括ケア…おおむね30分以内に必要サービスが提供される範囲を単位として、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができることを目的として構築するもの。</p>	<p>障がいのある人が地域で安心して生活できるよう支援する</p> <p>26 障害福祉サービスの充実などによる生活支援体制の整備、自立に向けた就労や社会参加の促進、障がいに対する理解の推進などにより、障がいのある人が地域の中で安心して生活できるようにします。</p>	<p>障がいのある人の地域での生活の支援</p> <p>① ・障害福祉サービス事業 ・障害者地域生活支援事業</p>	<p>障がい福祉課</p>
<p>高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境をつくる</p> <p>27 高齢者に対して、医療、介護、介護予防、生活支援などの様々な支援が切れ目なく提供される地域包括ケア※を推進するとともに、社会参加を促進し、安心して充実した生活を送れるよう支援します。</p>	<p>地域包括ケアの推進</p> <p>① ・ひとり暮らし高齢者福祉サービス事業 ・地域包括支援センター事業 ・自治体型デイホーム事業（ほか3事業）</p> <p>高齢者の社会参加の促進</p> <p>② ・地区敬老事業</p>	<p>地域包括ケア推進課 介護保険課 保健センター</p> <p>地域包括ケア推進課</p>	

基本目標2 みんなでつくる住みよいまち

総合計画

参考

政策	施策	7次総施策の方向性(仮) 主な事業(6次総の実施計画等から抜粋)	所属
<p>災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる</p> <p>8 災害・事故から市民の生命と財産を守るため、地域の防災力を高めるとともに、消防体制等を整備し、地震や津波、火災、風水害、原子力事故等への対応を強化します。さらに、市民の交通安全・防災意識の高揚や啓発を行い、関係機関や市民との連携・協働により、地域の防災力や防犯力の強化と、事故の防止に努めます。</p> <p>[現状・課題]</p> <p>未曾有の被害をもたらした東日本大震災の教訓を踏まえ、国は災害対策基本法を改正し、大規模災害における被害発生をあらかじめ想定した上で、できるだけ被害の最小化を図る「減災」の考え方を盛り込んだ。</p> <p>本市においても、迅速な危機対応を図るため、国の防災基本計画や県の地域防災計画の見直しを反映し、福井市地域防災計画をはじめとする各種計画の見直しを行うとともに、公共施設の耐震化をはじめ、防災施設や備蓄の整備、地域の防災活動の支援等に計画的に取り組んできた。今後はさらに、自助・共助の考えを基に、地域住民に対する防災意識の啓発や各種防災対策の強化が重要となる。</p> <p>また、近年大規模化、多様化する災害から、市民の生命・財産を守るため、消防体制の整備と防火安全対策を推進するとともに、超高齢社会に対応するための救急体制の充実強化を図る必要がある。</p> <p>一方、生活に身近な交通安全については、市内の人身事故件数は連続して減少しているが、交通事故死者数に占める高齢者の割合は高い状況であり、今後も関係機関が連携・協働して交通安全意識を醸成することが重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲリラ豪雨のような突発的な事象に対し、速やかな情報伝達、避難方法の検討が必要である。 ・災害時の避難行動に支援が必要な要配慮者について地域での避難支援体制を整えるなど自助、共助の意識の啓発と自主防災組織の継続的な活性化への支援強化が必要である。 ・原子力災害対策について、国、県などと協議しながら、さらなる強化、充実に努めることが必要である。 ・火災及び大規模、多様化する災害から、人命と財産を守るため、消防施設等の整備及び防火安全対策の推進を図る必要がある。 ・超高齢社会に伴う救急需要の増加に対応するため、救急体制の充実強化が必要である。 ・交通事故死者数に占める高齢者の割合が高いことから、高齢者の関わる交通事故を重点的に減少させるための啓発活動の強化に努める必要がある。 	<p>地域の防災力を高める</p> <p>地震や津波、豪雨、洪水、原子力事故等の災害に対して市民、市民組織、事業者、行政が連携し、市民の生命・身体・財産を守り、これらの災害に迅速に対応し、支援体制も充実しながら、防災対策を進めます。</p> <p>28 また事前に被害想定範囲などの情報を周知することにより被害の軽減に努めます。市民一人ひとりに対して防災意識を啓発するとともに、自主防災組織を育成・支援し、地域における防災力の向上、減災に向けた取組みを進めます。</p> <p>火災等から人命と財産を守る</p> <p>29 火災等から尊い人命と財産を守るため、消防施設等の整備を着実に進めるとともに、住宅防火対策の推進や建築物に応じた防火指導を行います。</p> <p>また、助かる命を助けるため、救命処置に必要な専門的知識や技術を習得し、救命率の向上に努めます。</p> <p>地域における防犯力を向上する</p> <p>30 市民の防犯意識の高揚には、市民、団体、行政が一丸となり取り組む必要があります。自主防犯組織を中心に市民、行政が連携を図り、防犯力向上を通じて、犯罪のない安全で安心な地域づくりを実現します。</p> <p>交通安全対策を推進する</p> <p>31 交通事故の少ない安全で安心なまちをつくるため、交通安全推進団体や事業者等と連携して指導や啓発等を行うことで、高齢者が関わる交通事故を減らすとともに、市民の交通安全意識と交通マナーの更なる向上を図ります。</p>	<p>災害時の被害軽減(減災)</p> <p>① 地域防災計画見直し事業 災害対策整備事業</p> <p>災害時の支援体制の充実</p> <p>② 災害時マンホールトイレ整備事業 防災備蓄整備事業 ほか2事業</p> <p>防災意識の啓発</p> <p>③ 防災センター運営事業</p> <p>自主防災組織の支援</p> <p>④ 自主防災組織支援事業</p> <p>消防体制の整備</p> <p>① 消防団地区分団詰所整備事業 消防庁舎設備更新事業 ほか5事業</p> <p>防火安全対策の推進</p> <p>② 住宅防火対策推進事業</p> <p>救急体制の充実強化</p> <p>③ 救急救命士養成事業</p> <p>防犯活動の支援</p> <p>① 防犯隊活動支援事業</p> <p>交通安全の指導・啓発</p> <p>① 交通安全普及啓発事業</p> <p>② 高齢者の交通事故防止</p>	<p>危機管理室河川課</p> <p>危機管理室公園課</p> <p>危機管理室防災センター</p> <p>危機管理室防災センター</p> <p>消防総務課 救急救助課 管制課</p> <p>予防課</p> <p>救急救助課</p> <p>危機管理室</p> <p>まちづくり・国際課 自転車利用推進課</p> <p>まちづくり・国際課</p>